

日曜日礼拝順序

憩いの場

2019年12月15日 午前11時 南部チャペル

“ご来臨を待つ喜び”

前奏	鈴木義兄
頌栄	539
開会の祈り	Scroggins 由紀牧師
主の祈り	一同
讃美	賛美歌114番 “天なる神には みさかえあれ”
祈りの時	Scroggins 由紀牧師
聖書拝読	一同
	ルカによる福音書1章節39-56節
讃美	賛美歌2編216番 “みつかいうたいて”
説教	“マリヤの賛歌” Scroggins 由紀牧師
讃美	賛美歌111番 “神の御子は 今宵しも”
献金	下竹祐三郎兄
報告	
頌栄	541
祝祷	Scroggins 由紀牧師
後奏	鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後

光の会 午前9時45分

“ごらんなさい。あなたのあいさつの声がわたしの耳にはいったとき、子供が胎内で喜びおどりました。” (ルカによる福音書1章44節)

待降節もなかばとなり、人々はクリスマスの準備で忙しそうにしています。この時期大勢の方々は地元に戻り、家族や友人たち、との再会やプレゼントの交換をエンジョイするときでもありません。しかしきらびやかなクリスマスの飾りによって、私たちは、忘れてしまいがちですが、主イエスがお生まれになった状況は、華やかな美しさとはかけ離れたものでした。ヘロデという残虐な王がつかさどっていた時代に、主イエスは旅の途中の若い夫婦のもと、馬小屋の中でひっそりとお生まれになりました。その誕生は時の権力者たちには歓迎されませんでした。救い主を心から待ちのぞむ人々にとっては、どのような贈り物にも代えがたい、大きな喜びがあったのです。

老年で子を宿したエリザベツのところに、御使いからの預言を受けたマリヤが訪ねていくと、彼女のあいさつの声を聞いて、エリザベツの胎内の子が、喜びおどりました。のちにヨハネと呼ばれるこの子供は生まれる前からすでに、救い主イエスの誕生を喜んでいたのです。私たちがこの地上で過ごすクリスマスの意味は、主イエスのご生誕を祝い、さらには、地上に正義をもたらしてくださる、主イエスのご来臨を待ち望むところにあるのです。

アメリカ大統領の弾劾裁判、香港やフランスにおけるデモ、など、世界は政治的に揺れ動いています。しかし、この時代においても、私たちの主イエスのご来臨への希望は変わることがなく、以前にもまして、そのご来臨の近さを感じます。どうか、私たちのクリスマスが主イエスを待つ喜びと希望にあふれたものでありますようにお祈りします。、 (Scroggins 由紀)

記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹寛子姉、Chieko Dano 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

—先週は礼拝の後、荒井久和子姉の手作りの美味しいランチをいただきました。荒井姉のご足労に感謝します。

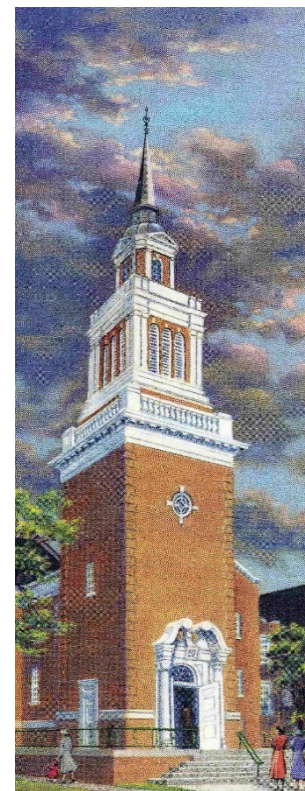
お知らせ

—来年度の予算決議会は12月22日に変更されました。クリスマス礼拝後、主会堂で行われます。10分から15分で終わり、その後引き続き、日本語部のランチ親睦会がもたれます。この世に与えられた救い主イエスのご生誕を共に祝いましょう。皆さんどうぞご参加ください。

今週の讃美: 0 Holy Night

://www.youtube.com/watch?v=cZ-8jYpa1-o

発行: 2019年12月11日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200



週報

第3750号
2019年12月15日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200
Web: www.northshorebaptist.org